

宿 泊 約 款

(適用範囲)

第1条 当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令等（法令または法令に基づくものをいう。以下同じ。）または一般に確立された慣習によるものとします。

2 当ホテルが、法令等及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

(宿泊契約の申込)

第2条 当ホテルに宿泊契約の申込をしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。

- (1) 宿泊者名
- (2) 宿泊日及び到着予定時刻
- (3) 宿泊料金（原則として別表第1の基本宿泊料による。）
- (4) その他当ホテルが必要と認める事項

2 宿泊客が、宿泊中に前項第2号の宿泊日を越えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込があったものとして処理します。

(宿泊契約の成立等)

第3条 宿泊契約は、当ホテルが前条の申込を承諾したときに成立するものとします。ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。

2 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、当ホテルが定める申込金を、到着の際または当ホテルが指定する日までに、お支払いいただきます。

3 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条及び第18条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金について賠償金の順序で充当し、残額があれば、第12条の規定による料金の支払いの際に返還します。

4 第2項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし申込金の支払期日を指定するにあたり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

(申込金の支払いを要しないこととする特約)

第4条 前条第2項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。

2 宿泊契約の申込を承諾するにあたり、当ホテルが前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

(施設における感染防止対策への協力の求め)

第4条の2 当ホテルは宿泊しようとする者に対し、旅館業法（昭和23年法律第138号）第4条の2第1項の規定による協力を求めることができます。

(宿泊契約締結の拒否)

第5条 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。ただし、本項は、当ホテルが、旅館業法第5条に掲げる場合以外の場合に宿泊を拒むことがあることを意味するものではありません。

- (1) 宿泊の申込が、この約款によらないとき。
- (2) 満室（員）により客室の余裕がないとき。
- (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。

(4) 宿泊しようとする者または同伴者が、次のイからハに該当すると認められるとき。

イ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（1991年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）、同条第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）、暴力団準構成員または暴力団関係者その他の反社会的勢力。

ロ 暴力団または暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき。

ハ 法人でその役員のうち暴力団員に該当するものがあるもの。

(5) 宿泊しようとする者が、旅館業法第4条の2第1項第2号に規定する特定感染症の患者等(以下「特定感染症の患者等」という。)であるとき。

(6) 宿泊に関し暴力、傷害、脅迫等の威圧的要求、または合理的範囲を超える負担を求められたとき。（宿泊しようとする者が障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号。以下「障害者差別解消法」という。）第7条第2項又は第8条第2項の規定による社会的障壁の除去を求める場合は除く。）

(7) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。

(8) 宿泊しようとする者が、泥酔者等で、他の宿泊客に著しく迷惑を及ぼす恐れがあると認められるとき。あるいは宿泊客が他の宿泊客に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき。

(9) 宿泊しようとする者が、当ホテルに対し、その実施に伴う負担が過重であって他の宿泊者に対する宿泊に関するサービスの提供を著しく阻害するおそれのある要求として旅館業法施行規則第5条の6で定めるものを繰り返したとき。

(宿泊契約締結の拒否の説明)

第5条の2 宿泊しようとする者は、当ホテルに対し、当ホテルが前条に基づいて宿泊契約の締結に応じない場合、その理由の説明を求めることができます。

(宿泊客の契約解除権)

第6条 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。

2 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部または一部を解除した場合（第3条第2項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であって、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。）は、別表第2に掲げるところにより、違約金を申し受けます。ただし、当ホテルが第4条第1項の特約に応じた場合にあつては、その特約に応じるにあつて、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。

3 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の20：00（あらかじめ到着予定時刻が明示されている場合は、そ

の時刻を2時間経過した時刻) になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

(当ホテルの契約解除権)

第7条 当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。ただし、本項は、当ホテルが、旅館業法第5条に掲げる場合以外の場合に宿泊を拒むことがあることを意味するものではありません。

- (1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反するおそれがあると認められるとき。または同行為をしたと認められるとき。
 - (2) 宿泊客または同伴者が次のイからハに該当すると認められるとき。
 - イ 暴力団、暴力団員、暴力団準構成員または暴力団関係者その他の反社会的勢力
 - ロ 暴力団または暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき
 - ハ 法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者があるもの
 - (3) 宿泊客が特定感染症の患者等であるとき。
 - (4) 宿泊に関し暴力、傷害、脅迫等の威圧的要求、または合理的範囲を超える負担を求められたとき。(宿泊客が障害者差別解消法第7条第2項又は第8条第2項の規定による社会的障壁の除去を求める場合は除く。)
 - (5) 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができないとき。
 - (6) 宿泊しようとする者が、泥酔等で放歌高吟、客室への立ち入り等、他の宿泊客に迷惑をおよぼすおそれがあると認められる場合や、他の宿泊客に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき。
 - (7) 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則の禁止事項(火災予防上必要なものに限る。)に従わないとき。
 - (8) 宿泊客が、当ホテルに対し、その実施に伴う負担が過重であって他の宿泊者に対する宿泊に関するサービスの提供を著しく阻害するおそれのある要求として旅館業法施行規則第5条の6で定めるものを繰り返したとき。
- 2 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がいまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

(宿泊契約解除の説明)

第7条の2 宿泊客は、当ホテルに対し、当ホテルが前条に基づいて宿泊契約を解除した場合、その理由の説明を求められます。

(宿泊の登録)

第8条 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。

- (1) 宿泊客の氏名、住所及び連絡先
- (2) 日本国内に住所を有しない外国人にあっては、国籍及び旅券番号
- (3) その他当ホテルが必要と認める事項

2 宿泊客が第12条の料金の支払いを、旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを呈示していただきます。

(客室の使用時間)

第9条 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、15:00から翌日12:00までとします。ただし、連続して宿泊する場合においては、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。

2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあり、その場合には追加料金を申し受けます。追加料金をご利用のプランによって異なる場合がございますので公式サイトでご確認いただくか、またはフロントにお問合せください。

(利用規則の遵守)

第10条 宿泊客はホテル内においては、ホテルが定めてホテル内に掲示、あるいは各部屋等に備付した利用規則に従っていただきます。

(営業時間)

第11条 施設等の詳しい営業時間は備え付けパンフレット、各所の表示、客室内のサービスディレクター等で御案内いたします。

フロント	24時間
フロントサービス	24時間
レストラン営業時間	詳しいレストラン営業時間は備付の案内、各所の表示でご案内いたします。
鉄板焼	すみだ (20F)
日本料理	源氏香 (5F)
シェフズダイニング	シンフォニー (1F)
ロビーラウンジ	フォンテーヌ (1F)
中国料理	桂花苑 (B1F)
メインバー	ロイヤルスコッツ (B1F)
すし処	日本橋矢の根寿司 (B1F)

(料金の支払い)

第12条 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表1に掲げるところによります。

- 2 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨または当ホテルが認めた旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等これに代わり得る方法により、宿泊客の到着の際または当ホテルが請求した時、フロントにおいて行っていただきます。
- 3 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

(当ホテルの責任)

第13条 当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行にあたり、またはそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。

- 2 当ホテルは、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

(契約した客室の提供が出来ないときの取り扱い)

第14条 当ホテルで、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設をあっ旋するものとします。

- 2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設のあっ旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは補償料を支払いません。

(寄託物の取扱い)

第15条 宿泊客がフロントにお預けになった物品または現金並びに貴重品について、滅失、き損等の損害が生じたときは、それが、不可抗力である場合を除き、当ホテルは、その損害を賠償します。

- 2 宿泊客が、当ホテル内にお持込みになった物品または現金並びに貴重品であってフロントにお預けにならなかったものについて当ホテルの故意または過失により滅失、き損等の損害が生じた場合以外は、当ホテルは、賠償いたしかねます。
- 3 客室内貸金庫の管理は宿泊者自身が行なうことを原則とします。宿泊客出発後に客室内金庫の継続利用が認められた場合には、ホテル側にて開錠、所有者より指示がない場合には遺失物法に則り、最寄りの警察署に届けます。

(宿泊客の手荷物または携帯品の保管)

第16条 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。

- 2 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物または携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合において、その所有者が判明したときは、当ホテルは、当該所有者に連絡をするとともにその指示を求めるものとします。ただし、所有者の指示がない場合、または所有者が判明しないときは、発見日を含め7日間保管し、その後最寄りの警察署に届けます。
- 3 前2項の場合における宿泊客の手荷物または携帯品の保管についての当ホテルの責任は、第1項の場合にあっては前条第1項の規定に、前項の場合にあっては同条第2項の規定に準じるものとします。

(駐車場の責任)

第17条 宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理にあたり、当ホテルの故意または過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに応じます。

(宿泊客の責任)

第18条 宿泊客の故意または過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

(客室の清掃)

第19条 宿泊客が2泊以上連続して同一の客室に宿泊される場合、当該客室の清掃は、原則として毎日行わせていただきます。

- 2 不要の場合には、起こさないでくださいのサインもしくはあらかじめ客室係までご連絡ください。
- 3 宿泊客から清掃は不要である旨のご要望を受けた場合であっても、法令及び都道府県条例等の趣旨に鑑み、少なくとも3日経過ごとに1回、客室の清掃を行わせていただくものとします。但し、当ホテルが必要と認める場合には、随時客室の清掃ができるものとします。
- 4 ターンダウンサービスが必要な場合は、客室係までご連絡ください。

別表第1 宿泊料金等の内訳(第2条第1項及び第12条第1項関係)

		内 訳
宿泊客が支払うべき総額	宿泊料金	① 基本宿泊料 ② サービス料 15%
	追加料金	③ 飲食料及びその他の利用料金 ④ サービス料 15%
	税金	イ 消費税 ロ 宿泊税

備考 1. 基本宿泊料は当ホテルが掲示する料金によります。
2. 税法が改正された場合はその改正された規程によるものとします。

別表第2 違約金(第6条第2項関係)

		契約解除の通知を受けた日	不泊	当日	前日	7~2日前	21~8日前
契約申込人数							
一般	9名まで		100%	100%	80%	40%	
団体	10名以上		100%	100%	80%	40%	20%

(注) 1. %は、基本宿泊料に対する違約金の比率です。
2. 契約日数が短縮した場合は、その短縮日数にかかわらず、1日分(初日)の約金を收受します。
3. その他、当ホテルが企画する宿泊パッケージまたは、特定団体において、前述の規定とは異なる違約金を定めることがあります。

ご利用規則

当ホテルではお客様に安全かつ快適にご滞在いただくため、宿泊約款第10条に基づき、次の通り利用規則を定めておりますのでご協力くださいますようお願い申し上げます。

お守りいただけない場合は、約款7条及び18条によりやむを得ずご宿泊またはホテル内施設のご利用をお断り申し上げます。

また、責任をおとりいただくこともございますので特にご留意くださいますようお願い申し上げます。

(安全と保安上お守りいただきたい事柄)

1. 客室内では暖房用、炊事用等の火器等の持ち込みはご遠慮ください。またご使用にならないでください。
2. その他火災の原因となる行為をなさらないでください。
3. 客室からの“避難経路図”は各客室ドア内側に表示しておりますのでご確認ください。
4. ご滞在中、お部屋から出られる時は施錠をご確認ください。(当ホテルは自動施錠になっております)
5. ご滞在中、特にご就寝の時は内鍵、ドアフックをお掛けください。ご来客があった場合には不用意に開扉なさらずドアフックを掛けたまま開扉するカードアスコープでご確認ください。万一、不審者と思われる場合にはアシスタントマネージャー(ダイヤル64)までご連絡ください。
6. 22:00以降のご訪問客と客室内でのご面会をご遠慮願います。
7. 宿泊登録者以外のご宿泊は固くお断りいたします。

(貴重品、お預かり品のお取扱いについて)

1. 現金、その他貴重品は必ず1Fフロント会計に備え付けの貸金庫にお預けください。客室内の金庫はお客様御自身の責任において管理ご利用ください。ご出発後はホテル側にて確認させていただきます。万一、客室内金庫にて盗難、紛失等の事故がありましてもホテル側は責任を負いません。
2. 原則としてお預かりいたしました洗濯物やお忘れ物は持にご指定のない限りお預かりした日(または発見日)から7日間保管し、その後は法令の定める手続きを取らせていただきます。

(お支払いについて)

1. 料金の支払いは通貨、またはホテル側が定めたクレジットカード及び旅行小切手、もしくはクーポン券によってお支払いいただきます。
2. ホテル内のレストラン、バーなどをご署名にてご利用になる場合、必ずご到着時にフロントでお渡しする宿泊カードをご提示ください。
3. 都合によりご到着時にお預かり金を申し受けることがございますのでご了承ください。
4. 旅行小切手以外の小切手でのお支払い及び両替には応じかねますのでご了承ください。
5. ホテル内売店、アーケードでのお買い物代、航空券、列車・バス等の切符代、タクシー代、郵便切手代、お荷物輸送料等のお立て替えはお断りさせていただきます。
6. 勝手ながら所定の税金のほか、お勘定の15%をサービス料として加算させていただきます。その他の従業員へのお心付けはご辞退申し上げます。
7. 客室内よりお電話をご利用の際は施設利用料が加算されますのでご了承ください。

(禁止事項)

1. ホテル内に他のお客様の迷惑になるような物をお持ち込みにならないでください。
 - (a) 犬、猫、小鳥、など動物、ペット類全般。(ただし盲導犬、介助犬等を除く)
 - (b) 発火または引火しやすい火薬や揮発油類及び危険性のある製品。
 - (c) 悪臭及び強い臭いを発する物。
 - (d) 銃砲、刀剣類。
 - (e) 著しく多量のお荷物、及び物品。
 - (f) その他、法令で所持を禁じられている物。
2. ホテル内で賭博や風紀、治安を乱すような行為、他のお客様に迷惑となったり嫌悪感を与えるような行為はおやめください。
3. 当ホテルに許可なく客室やロビーでの営業行為や事務所など、ご宿泊以外の目的にご使用なされないでください。
4. ホテルの外観を損なうような物を窓に掛けたり窓側に陳列しないでください、またランブシェード等に衣類等を掛けしないでください。
5. ホテル内で許可なく広告・宣伝物を配布したり物品の販売をしたりしないでください。
6. ホテル内の施設・備品を所定の場所・用途以外で使用したり、現状を著しく損なうようなご利用はなされないでください。
7. ホテル内で撮影された写真等を許可なく営業上の目的で公になさることは法的措置の対象となることがあります。
8. 廊下やロビーに所持品を放置することはおやめください。
9. ナイトウェア・バスローブ、スリッパで廊下、ロビー、レストラン、バー等、客室以外の施設にお出掛けにならないでください。
10. 緊急事態、或いはやむを得ない事情が発生しないかぎり非常階段、屋上、塔屋、機械室などお客様用以外の施設には立ち入らないでください。
11. 未成年者のみでのご宿泊は保護者の許可がない限りお断りいたします。
12. 不可抗力以外の事由により建造物、備品、その他の物品を損傷、汚染、または紛失させた場合には相当額を弁償していただくことがあります。
13. 廊下やロビーでの歩行しながらの喫煙はおやめください。
14. 長期の宿泊契約により賃借権、居住権等の借地借家法その他居住に関する法律上の権利が発生するものではありません。
15. 携帯電話など、適切でない場所での会話や大声での通話など、他のお客様に嫌悪感、迷惑を及ぼす行為。
16. 暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求及びこれに類する行為が認められた場合、直ちにホテルのご利用はご遠慮願います。また、過去に同様な行為をされた方にもご遠慮願います。
17. 心神喪失、心神耗弱、意識障害などにより、ご自身の安全確保が困難であったり、他のお客様に危険、恐怖感、不安感を及ぼす恐れが認められた時は直ちにご利用をお断りいたします。

(駐車場の利用について)

1. 場内交通等は、標識もしくは信号機の表示または係員の指示に従っていただきます。
2. 駐車場内に引火物、危険物の持ち込み、場内での喫煙、火気の取扱いは行わないでください。
3. 車内に貴重品、その他品目を留置しないでください。駐車中に於ける紛失、盗難等については、ホテル側はその責任を負いかねます。
4. ホテルの係員による車の代行運転等はお断りいたします。
5. その他、約款第17条及び駐車場管理規程を遵守したうえでご利用ください。

(PC通信について)

1. 客室からのインターネット接続等の通信ご利用(エグゼクティブラウンジをはじめ、その他館内を含む)にあたりましては、次の事項に同意いただきます。
なお、お客様が通信を利用された時点で本利用規則に同意いただいたものといたします。
2. 通信のご利用にあたり、必要な通信機器、その他付随する機器類の準備、設定、接続等につきましてはお客様の自己責任にて行うものといたします。
3. 貸出機器につきましてもお客様ご自身の責任において利用するものといたします。
4. 通信や貸出機器等の利用により、障害が生じた場合でも、ホテル側は責任を負いかねますので、あらかじめセキュリティ対策等を講じることをおすすめいたします。
5. 通信設備の管理には留意しておりますが、やむを得ず、異常、故障または障害が発生した場合は、ホテルは復旧に努め、それ以上の責任を負わないものといたしますので、データ等の損害についてはご注意ください。
6. 通信の利用にあたりましては、設備の運営を妨げる行為、知的財産権等の侵害、その他法令等に違反があった場合は利用を停止し、ホテル及び第三者に損害が生じた場合は、その損害を賠償していただきます。

(お願い)

当ホテルは、環境への配慮(CO2削減義務)に向けた取組を行っておりますので、節電と節水のご理解とご協力をいただきたくお願い申し上げます。

Terms and Conditions for Accommodation

(Scope of Application)

Article 1. Contracts for Accommodation and related agreements between this Hotel and the Guest to be accommodated shall be subject to these Terms and Conditions. Any particulars not provided for herein shall be governed by laws and regulations, etc. (i.e. laws and ordinances or matters based on laws and ordinances. The same shall apply hereinafter.) and/or generally accepted practices.

(2) In the case when the Hotel has entered into a special contract with the Guest insofar as such special contract does not violate laws and regulations, etc. and generally accepted practices, notwithstanding the preceding Paragraph, the special contract shall take precedence over the provisions of these Terms and Conditions.

(Application for Accommodation Contracts)

Article 2. A Guest who intends to make an application for an Accommodation Contract with the Hotel shall notify the Hotel of the following particulars.

- (1) Name of the Guest(s).
- (2) Date of accommodation and estimated time of arrival.
- (3) Accommodation Charges (based, in principle, on the Basic Accommodation Charges listed in the Attached Table No.1) and
- (4) Other particulars deemed necessary by the Hotel.

(2) In the case when the Guest requests, during his stay, extension of the accommodation beyond the date in subparagraph (2) of the preceding Paragraph, it shall be regarded as an application for a new Accommodation Contract at the time such request is made.

(Conclusion of Accommodation Contracts, etc.)

Article 3. A Contract for Accommodation shall be deemed to have been concluded when the Hotel has duly accepted the application as stipulated in the preceding Article. However, the same shall not apply where it has been proved that the Hotel has not accepted the application.

(2) When a Contract for Accommodation has been concluded in accordance with the provisions of the preceding Paragraph, the Guest is requested to pay an accommodation deposit fixed by the Hotel within the limits of Basic Accommodation Charges at the time of the Arrival of the Guest or by the date specified by the Hotel.

(3) The deposit shall be first used for the Total Accommodation Charges to be paid by the Guest, then secondly for the cancellation charges under Article 6 and thirdly for the reparations under Article 18 as applicable, and the remainder, if any, shall be refunded at the time of the payment of the Accommodation Charges as stated in Article 12.

(4) When the Guest has failed to pay the deposit by the date as stipulated in Paragraph 2, the Hotel shall treat the Accommodation Contract as invalid. However, this shall apply only in the case where the Guest is informed by the Hotel about the specified date by which the deposit is to be paid.

(Special Contracts Requiring No Accommodation Deposit)

Article 4. Notwithstanding the provisions of Paragraph 2 of the preceding Article, the Hotel may enter into a special contract requiring no accommodation deposit after the Contract has been concluded as stipulated in the same Paragraph.

(2) In the case when the Hotel has not requested the payment of the deposit as stipulated in Paragraph 2 of the preceding Article and/or has not specified the date of the payment of the deposit at the time the application for an Accommodation Contract has been accepted, it shall be treated as that the Hotel has accepted a special contract prescribed in the preceding Paragraph.

(Cooperation in Preventive Measures against Infections at our Hotel)

Article 4-2. Our Hotel may request cooperation from a person seeking accommodations, in accordance with Article 4-2, Paragraph 1 of the Hotel Business Act (Act No. 138 of 1948).

(Refusal of Accommodation Contracts)

Article 5. The Hotel may not accept the conclusion of an Accommodation Contract under any of the following cases. However, this paragraph does not mean that our Hotel may refuse to accommodate guests in cases other than those listed in Article 5 of the Hotel Business Act.

- (1) When the application for accommodation does not conform with the provisions of these Terms and Conditions.
- (2) When the Hotel is fully booked and no room is available.
- (3) When the Guest seeking accommodation is deemed liable to conduct themselves in a manner that will contravene the laws or act against the public order or good morals in regard to the Guest's accommodation.
- (4) When the Guest seeking accommodation falls under any of the below categories.
 - a) Deemed to be a member of a designated organized crime syndicate under Article 2 Clause #2 of the "Act on Prevention of Unjustifiable Acts by Member of Crime Syndicates" (Act #77, 1991), or linked to an organized crime syndicate under Article 2 Clause #6 (hereafter referred to as "an organized crime syndicate" and "a member of an organized crime syndicate"), or any other antisocial organizations.
 - b) Deemed to be linked to business activities that are under the control of a designated crime syndicate or other unlawful organizations.
 - c) Deemed to be employed in any corporation in which any of the directors have been proven to be members of an organized crime syndicate.
- (5) When the Guest seeking accommodation is a patient, etc. with a specific infectious disease, etc. (hereinafter patient with a specific infectious disease, etc.) as stipulated in Article 4-2, Paragraph 1, Item 2 of the Hotel Business Act.
- (6) When the Hotel is requested to assume an unreasonable burden due to acts of violence, injury or intimidation committed by the Guest. (However, this excludes cases where a person seeking accommodations requests the removal of barriers pursuant to the stipulations in Article 7, Paragraph 2 or Article 8, Paragraph 2 of the Act for Eliminating Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013; hereinafter the "Disability Discrimination Elimination Act").
- (7) When the Hotel is unable to provide accommodation due to natural calamities, dysfunction of the facilities and/or other unavoidable causes.
- (8) When a person requesting Hotel accommodations is obviously intoxicated and could cause annoyance to other guests or when a person is behaving in such a manner as to be an annoyance to other guests. (When the provisions of Article 5 of Tokyo Metropolitan Ordinance are applicable)
- (9) When a person seeking accommodations repeatedly makes requests to our Hotel to the point that it becomes a burden that it may seriously impede the provision of accommodation-related services to other guests, as stipulated in Article 5-6 of the Enforcement Regulations of the Hotel Business Act.

(Explanation of refusal to conclude an Accommodation Contract)

Article 5-2. Should our Hotel refuse to enter into an Accommodation Contract in accordance with the preceding clause, a person seeking accommodations may request an explanation of the reasons for refusal.

(Right to Cancel Accommodation Contracts by the Guest)

Article 6. The Guest is entitled to cancel the Accommodation Contract by so notifying the Hotel.

(2) In the case when the Guest has cancelled the Accommodation Contract in whole or in part due to causes for which the Guest is liable (except in the case when the Hotel has requested the payment of the deposit during the specified period as prescribed in Paragraph 2 of Article 3 and the Guest has cancelled before the payment), the Guest shall pay cancellation charges as listed in the Attached Table No. 2. However, in the case when a special contract as prescribed in Paragraph 1 of Article 4 has been concluded, the same shall apply only when the Guest is informed of the obligation of the payment of the cancellation charges in case of cancellation by the Guest.

(3) In the case when the Guest does not appear by 8:00p.m. of the accommodation date (2 hours after the expected time of arrival if the Hotel is notified of it) without an advance notice, the Hotel may regard the Accommodation Contract as being cancelled by the Guest.

(Right to Cancel Accommodation Contracts by the Hotel)

Article 7. The Hotel may cancel the Accommodation Contract under any of the following cases. However, this clause does not mean that our Hotel may refuse accommodation in cases other than those listed in Article 5 of the Hotel Business Act.

(1) When the Guest is deemed liable to conduct and/or have conducted himself in a manner that will contravene the laws or act against the public order and good morals in regard to the Guest's accommodation.

(2) When the Guest is deemed to fall under any of the below categories.

a) Belonging to, a member of, or linked to a designated organized crime syndicate or other antisocial group

b) Linked to business activities that are under the control of a designated crime syndicate or other unlawful organizations.

c) Employed in any corporation in which any of the directors have been proven to be members of an organized crime syndicate.

(3) When a Guest is a patient, etc. with a specific infectious disease, etc.

(4) When the Hotel is requested to assume an unreasonable burden due to acts of violence, injury or intimidation committed by the Guest. (This excludes cases where a Guest requests the removal of barriers pursuant to the stipulations in Article 7, Paragraph 2 or Article 8, Paragraph 2 of the Disability Discrimination Elimination Act).

(5) When the Hotel is unable to provide accommodation due to natural calamities and/or other causes of force majeure.

(6) When the Guest is behaving in a loud, intoxicated manner and or entering rooms to the annoyance of other guests, or when a person is behaving in such a manner as to be an annoyance to other guests.

(7) When the Guest does not observe prohibited actions such as smoking in bed, mischief to the fire-fighting facilities and other prohibitions of the Use Regulations stipulated by the Hotel (restricted to particulars deemed necessary in order to avoid the causing of fires.)

(8) When a Guest of our Hotel repeatedly makes requests to our Hotel to the point that it becomes a burden that it may seriously impede the provision of accommodation-related services to other guests, as stipulated in Article 5-6 of the Enforcement Regulations of the Hotel Business Act.

(2) In the case when the Hotel has cancelled the Accommodation Contract in accordance with the preceding Paragraph, the Hotel shall not be entitled to charge the Guest for any of the services in the future during the contractual period which he has not received.

(Explanation of Accommodation Contract cancellation)

Article 7-2. In the event that our Hotel cancels the Accommodation Contract in accordance with the preceding clause, the Guest may request an explanation of the reasons for said cancellation.

(Registration)

Article 8. The Guest shall register the following particulars at the front desk of the Hotel on the day of accommodation.

(1) Name, address and contact information of the Guest(s)

(2) Guests who are foreign nationals and do not possess a local address in Japan should provide their nationality and passport number

(3) Other particulars deemed necessary by the Hotel.

(2) In the case when the Guest intends to pay his Accommodation Charges prescribed in Article 12 by any means other than Japanese currency, such as traveler's cheques, coupons or credit cards, these credentials shall be shown in advance at the time of the registration prescribed in the preceding Paragraph.

(Occupancy Hours of Guest Rooms)

Article 9. The Guest is entitled to occupy the contracted guest room of the Hotel from 3:00p.m. to the next noon. However, in the case when the Guest is accommodated continuously, the Guest may occupy it all day long, except for the days of arrival and departure.

(2) The Hotel may, notwithstanding the provisions prescribed in the preceding Paragraph, permit the Guest to occupy the room beyond the time prescribed in the same Paragraph. In this case, extra charges shall be paid. This charge may differ by usage plan, so please check the official website or inquire at the front desk.

(Observance of Use Regulations)

Article 10. The Guest shall observe established House Regulations of the Hotel, either those expressed or posted within the premises of the Hotel

(Business Hours)

Article 11. Hotel, restaurants, bar and lounge operating hours are as listed below. For information regarding room and hotel services, facilities, and individual shops, please consult the pamphlets provided in your room.

FRONT DESK	24 hours
CASHIER	24 hours
FRONT SERVICE	24 hours
RESTAURANTS	
SUMIDA Teppan-yaki	20F
GENJIKO Japanese Restaurant	5F
SYMPHONY Chef's Dining	1F
FONTAINE Lobby Lounge	1F
KEI-KA-EN Chinese Restaurant	B1F
ROYAL SCOTS Main Bar	B1F
YANONE-SUSHI Sushi Restaurant	B1F

(2) The business hours specified in the preceding Paragraph are subject to temporary changes due to unavoidable causes of the Hotel. In such a case, the Guest shall be informed by appropriate means.

(Payment of Accommodation Charges)

Article 12. The breakdown and method of calculation of the Accommodation Charges etc. that the Guest shall pay is as listed in the Attached Table No. 1.

(2) Accommodation Charges etc. as stated in the preceding Paragraph shall be paid with Japanese currency or by means other than Japanese currency such as traveler's cheques, coupons or credit cards recognized by the Hotel at the front desk at the time of the Arrival of the Guest or upon request by the Hotel.

(3) Accommodation Charges shall be paid even if the Guest voluntarily does not utilize the accommodation facilities provided for him/her by the Hotel and are at his/her disposal.

(Liabilities of the Hotel)

Article 13. The Hotel shall compensate the Guest for the damage if the Hotel has caused such damage to the Guest in the fulfillment or the nonfulfillment of the Accommodation Contract and/or related agreements. However, the same shall not apply in case where such damage has been caused due to reasons for which the Hotel is not liable.

(2) The Hotel is covered by Hotel Liability Insurance in case of fire and/or other disasters.

(Handling when unable to provide Contracted Rooms)

Article 14. The Hotel shall, when unable to provide contracted rooms, arrange accommodation of the same standard elsewhere for the Guest insofar as practicable with the consent of the Guest.

(2) When arrangement of other accommodation cannot be made notwithstanding the provisions of the preceding Paragraph, the Hotel shall pay the Guest a compensation fee equivalent to the cancellation charges and the compensation fee shall be applied to the reparations. However, when the Hotel cannot provide accommodation due to causes for which the Hotel is not liable, the Hotel shall not compensate the Guest.

(Handling of Deposited Articles)

Article 15. The Hotel shall compensate the Guest for the damage when loss, breakage or other damage is caused to the goods, cash or valuables deposited at the front desk by the Guest, except in the case when this has occurred due to causes of force majeure.

(2) The Hotel shall compensate the Guest for the damage when loss, breakage or other damage is caused, through intention or negligence on the part of the Hotel, to the goods, cash or valuables which are brought into the premises of the Hotel by the Guest but are not deposited at the front desk.

(3) Guests are solely responsible for the use of in-room safety deposit boxes. In accordance with the Lost Goods Act, items found in safety deposit boxes after a guest's departure, without clear instruction from the owner, will be turned over to the police.

(Custody of Baggage and/or Belongings of the Guest)

Article 16. When the baggage of the Guest is brought into the Hotel before his arrival, the Hotel shall be liable to keep it only in the case when such a request has been accepted by the Hotel. The baggage shall be handed over to the Guest at the front desk at the time of his/her check-in.

(2) When the baggage or belongings of the Guest is found left after his check-out, and the ownership of the article is confirmed, the Hotel shall inform the owner of the article left and ask for further instructions. When no instruction is given to the Hotel by the owner or when the ownership is not confirmed, the Hotel shall keep the article for 7 days including the day it is found, and after this period, the Hotel shall turn it over to the nearest police station.

(3) The Hotel's liability in regard to the custody of the Guest's baggage and belongings in the case of the preceding two Paragraphs shall be assumed in accordance with the provisions of Paragraph 1 of the Preceding Article in the case of Paragraph 1, and with the provisions of Paragraph 2 of the same Article in the case of Paragraph 2.

(Liability in regard to Parking)

Article 17. The Hotel shall not be liable for the custody of the vehicle of the Guest when the Guest utilizes the parking lot within the premises of the Hotel, as it shall be regarded that the Hotel simply offers the space for parking, whether the key of the vehicle has been deposited to the Hotel or not. However, the Hotel shall compensate the Guest for the damage caused through intention or negligence on the part of the Hotel in regard to the management of the parking lot.

(Liability of the Guest)

Article 18. The Guest shall compensate the Hotel for the damage caused through intention or negligence on the part of the Guest.

(Room Cleaning)

Article 19. Rooms are cleaned daily as a general rule, even if the same guest occupies the same room for more than 2 days.

(2) Should cleaning be unnecessary, place the "Do Not Disturb" sign on the door, or notify the Room Manager in advance.

(3) Rooms will be cleaned at least once every 3 days, in accordance with local laws, even if a guest refuses cleaning services. The hotel reserves the right to clean a room at its discretion.

(4) Contact the Room Manager with requests for turn-down service.

Attached Table No. 1: Calculation method for Accommodation Charges, etc.
(Ref. Paragraph 1 of Article 2 and paragraph 1 of Article 12)

Contents		
Total Amount to be paid by the Guest	Accommodation Charge	(1) Basic Accommodation Charge (2) Service Charge 15%
	Extra Charge	(3) Meals & Drinks and Other Expenses (4) Service Charge 15%
	Tax	(5) Consumption Tax (6) Accommodation Tax

All taxes levied will conform with current tax laws. Changes to the law may not be reflected in the rates listed here.

Attached Table No. 2: Cancellation Charge
(Ref. Paragraph 2 of Article 6.)

Contracted Number of Guests		Date when Cancellation of Contract is Notified				
		No Show	Accommodation Day	1 Day Prior to Accommodation Day	7~2 Days Prior to Accommodation Day	21~8 Days Prior to Accommodation Day
Individual	1 to 9	100%	100%	80%	40%	
Group	10 and more	100%	100%	80%	40%	20%

Remarks:

1. The percentage signifies the rate of cancellation charge to the Basic Accommodation Charges.

2. When the number of days contracted is shortened, cancellation charge for its first day shall be paid by the Guest regardless of the number of days shortened.

3. In addition, in the case of specific packages or groups, the Guest may be liable for penalties not mentioned above.

HOUSE REGULATIONS

All guests are requested to observe and comply with the following Regulations established by the corporation known as the Royal Park Hotel (RPH) Company, Ltd., to maintain the dignity of the Royal Park Hotel (the "Hotel") and to ensure that Hotel guests have a pleasant and safe stay, in accordance with Article 10 of the Conditions Governing Accommodation Contracts. If a guest does not comply with the House Regulations, RPH may not permit further use by the guest of the guest's Hotel room and other Hotel facilities pursuant to Articles 7 and 18 of said Conditions. RPH will not be liable to any guest or other person for any damage caused by his/her failure to comply with the House Regulations.

For Your Safety and Security

1. Please refrain from using any electrical appliances such as heaters, cooking appliances that
2. Please refrain from any other acts which may cause a fire in your room or anywhere in the hotel.
3. Please review the emergency exit instructions posted on the inside of the guest room door and locate the emergency exits on your floor promptly upon your arrival.
4. Please remember to carry your key with you any time you leave your room. All room doors lock automatically and cannot be opened without the key.
5. Please make sure your door is locked when leaving your room. Please be sure to use the door latch whenever you stay in the guest room, particularly at night. Please identify any visitor through the door scope or by keeping the door half open without undoing the door latch.
6. Please refrain from holding meetings with visitors in your room after 22:00.
7. Please refrain from inviting outside visitors to your guest room.

Regarding Personal Possessions and Valuables

1. Safe deposit boxes for money and valuables are available free of charge at the Front Cashier. A safe is also available in all guest rooms. The safe will be checked by Hotel staff to confirm that nothing has been forgotten after check out. However, the Royal Park Hotel will not be liable for the loss or theft of valuables left in guest room safes.
2. The Royal Park Hotel shall keep articles left on the premises of the Hotel for seven (7) days including the date such items are found. Thereafter, such items shall be surrendered to the appropriate authorities in accordance with the Lost Goods Act.

Regarding Payment for Services

1. Payment for all hotel services may be made in cash, traveler's checks and travel vouchers or coupons accepted by the Hotel. Please pay your bills whenever requested by the Front Cashier while staying at the Hotel. All bills are due upon demand.
2. When charging any hotel restaurant, bar or other charges to your room, please show the key card presented to you when checking in.
3. You may be required by the Hotel to pay a portion of room charges as a guarantee of payment when you check in.
4. The Hotel cannot cash any checks or coupons other than traveler's checks issued by banks or other recognized financial institutions.
5. Airline, train and bus tickets, taxi coupons, postal stamps, luggage delivery services, or items and services purchased in shops in the arcade cannot be added to your hotel bill.
6. A 15% service charge and taxes at the rate prescribed by applicable laws shall be added to your bills. You are cordially requested not to give tips to employees of the Hotel.
7. An extra charge shall be added to each outgoing call made from your room.

Your Cooperation is Requested

1. Please do not bring onto the premises of the Hotel any of the following:
 - a. animals or birds of any kind;
 - b. gunpowder, oils or other explosives or inflammables;
 - c. objects omitting a foul odor;
 - d. unregistered firearms or swords;
 - e. objects of unusually large size or in unusually large quantities;
 - f. illegal drugs or other articles, the possession of which is prohibited by the laws of Japan.
2. Gambling or other acts which are contrary to good morals or which cause an annoyance are strictly prohibited.
3. Neither guest rooms nor the lobby shall be utilized for business purposes.
4. Please do not place in or let hang from the windows of the Hotel or guest rooms any items or objects whatsoever, or attempt to wear lampshades or other items found in the room.
5. The distribution or display of advertisements and the sale of goods on the premises of the Hotel are prohibited.
6. Please refrain from using equipment and fixtures for purposes other than those intended. Please do not take equipment or fixtures out of the Hotel. Please do not remove or alter any equipment or fixtures of the Hotel.
7. You are reminded that unauthorized publication for business purposes of photographs taken on the premises of the Hotel may be subject to legal action.
8. Please do not place any personal or Hotel belongings in the lobby or passageways of the Hotel.
9. Ordering meals and drinks to be delivered from outside the Hotel is not permitted.
10. A bathrobe (nightwear) and slippers have been provided for your use in your guest room. Kindly refrain from leaving your room in nightwear or slippers.
11. Except in emergency situations, please refrain from using the emergency staircases, going up to the roof, entering areas where there is machinery, areas where Hotel property is stored or other areas where guests and visitors are not permitted.
12. Minors may not stay in the Hotel unless accompanied by parents, relatives or other legal guardians, or unless written permission is received from parents or guardians permitting such stays.
13. You will be charged for any damage to the Hotel's property caused by you or by your guests.
14. Long-term stay agreements do not equal legal residency rights, nor do they represent rights normally held by household leases.
15. Speaking on mobile phones, speaking in a loud voice in inappropriate places, being a nuisance to, or otherwise disturbing, other guests.
16. Engaging in acts of violence, intimidation, blackmail or making unreasonable demands will result in immediate rejection from the hotel. In addition, the hotel will reject any customer who has displayed such behavior in the past.
17. Service will be immediately refused to those who pose a risk to either themselves or others, whether mental or physical, or who otherwise create unease for other customers.

Parking

1. All parking regulations, signals, signs and instructions from attendants are to be followed.
2. Flammable or other hazardous material, smoking or the lighting of fires is prohibited in the parking area.
3. Do not leave valuables or other possessions in the car. The hotel cannot take responsibility for theft, damage or other losses in the parking area.
4. Hotel valet or third-party driving services are not permitted.
5. All other parking regulations, as defined by management in Article 17 of the service agreement, are to be complied with.

Personal Computers

1. Internet connections in guest rooms (including the connection in the Executive Lounge and other areas of the hotel) are subject to the following regulations. Use of the internet connection constitutes agreement with these regulations.
2. All necessary equipment, set-up and risk of using the internet connection is the responsibility of the user.
3. Users take all responsibility for rented equipment.
4. The hotel cannot take responsibility for rented equipment, and recommends that appropriate security measures be taken before usage.
5. While the hotel undertakes reasonable management of the internet connection, it cannot assume responsibility for damaged or lost data, and recommends that users apply due caution.
6. Should usage of the internet service in any way interfere with its normal operation, infringe intellectual properties rights, violate the law or cause injury to a third party in any way, the user will be held accountable.

Energy Conservation

The hotel requests your help to reduce our carbon footprint by conserving water and electricity whenever possible.